

新事業創出のための

人材育成シリーズセミナー第3回

あなたの
コアコンピタンスを
新ビジネスへ！



デジタルをどう活かすのが、ヒントをつかめ！

ハイブリッド方式 (**会場** & **オンライン**)

聴講
無料

参加対象者：第二創業やスタートアップを目指す方・興味のある方【兵庫県内機関在籍者・企業、団体・教育・研究機関・学生の皆さん】

・漠然でも起業に関心がある・具体的に起業を目指している・何とか企業変革を図りたい・次につながる新規事業のヒントが欲しい

会場：現場で質問・名刺交換も可能

オンライン：オフィス・自宅でビジネス創出のヒントを聴ける

12/17
Tue.

【会場】
兵庫県立大学社会価値創造機構
じばさんびる 3F

【時間】
13:30~17:10

【定員】会場：先着 20 名 / オンライン：300 名

▼お申込みはこちら



【申し込み締め切り】
12月9日(月)

株式会社椿本チエイン DX・IT センター 深田明・DX 戦略担当 岩本裕樹主事

1 DX、ものづくり現場の挑戦！ 「デジタル技術を活用した、自社工場の現場改善事例の紹介」

椿本チエイン京田辺工場では産業用途を中心に約2万種のチェーンを生産しています。会社としては今年で創業107年を迎えましたが、私たちの事業を取り巻く環境は常に変化しており、その変化に対応するべく、生産工場では日々改善を行っています。近年では現場レベルでの改善活動でも、「できるところから」のデジタルツール活用を始めています。デジタルツールの導入自体が目的にならないよう気を付けなければなりません。うまく使えば非常に有用なものとなります。今回は、工場におけるデジタル技術を用いた改善活動の一端を事例として紹介します。また、工場での取り組み事例を糧として、同じくモノづくりを行うお客様を支援させていただき組織も立ち上げました。事業としては駆け出しとなりますが、そのあたりも少し紹介します。

笹嶋宗彦 教授 (兵庫県立大学大学院情報科学研究科)

2 待った無し！～DXの活用でコストダウン～ 「DXの成功事例、失敗事例」

DXへの取り組みは待ったなしの状況である。国も大学など高度教育機関においてDXを支えるAI人材の育成を行う方向に舵を切っており、DXに取り組む企業の株式をDX銘柄として推奨するなど、DX普及への後押しをはじめている。DXは、ビジネスプロセスの一部をデジタル化したり、AI技術を導入したりすることが最終の目標ではなく、本質的な課題を、全社一丸となって解決することが本当の目標である。そのため、簡単に見えるデジタル化や業務改善が思わぬところで失敗することもあれば、技術的には難しくないデジタル化が大きな収益につながることもある。本講演では、DXの導入、運用、それぞれの過程で、成功した事例、失敗した事例などを、事例や体験と共に紹介する。

開催日予定

- 13:30 ~ 開場 (Web 開始)
- 13:55 ~ 14:00 主催者開会挨拶
- 14:00 ~ 15:30 セミナー講演 1 (含質疑)
- 15:30 ~ 15:40 休憩
- 15:40 ~ 17:10 セミナー講演 2 (含質疑)

※変更となる場合があります

【主催】兵庫県立大学社会価値創造機構
【共催】はりま新産業創出エコシステム
【お問合せ】兵庫県立大学社会価値創造機構
sangaku@hq.u-hyogo.ac.jp 079-283-4560
【聴講申込み】
<https://forms.gle/AL69n4YgzfwmhUu49>



【メイン会場】
兵庫県立大学社会価値創造機構
〒670-0962
姫路市南駅前町 123
じばさんびる 3F

